

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム やまもと

## 目標達成計画

作成日：令和 5 年 8 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 (9)	今でも十分にできていますが、原点に戻って、利用者の目線に立ってみてはいかがでしょうか。	ご利用者の生活歴や趣味・職業などを把握すると共に、今後の意向を反映させた個別ケアとQOL向上につながる支援の充実を目指す。	・ご利用者の思いや過去の暮らしを、本人や家族から再確認する。 ・個別ケアや施設行事に反映させる。 ・日々の様子は、申し送りやミーティングで情報共有し、課題は早期に解決できるようにする。	12ヶ月
2	36 (14)	利用者の尊厳やプライバシーが確保できているのかを、再度確認してみてもはいかがでしょうか。	ご利用者の誇りやプライバシーを損なうことのないような支援を行う。	・身体拘束廃止委員会の活動を通して虐待や不適切ケアの勉強会を実施する。 ・日々の挨拶や言葉遣い、介護職員としての立ち振る舞いが正しく行えているか定期的に確認する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。